組込み装置、車載装置で不可欠な高速起動を実現

～ 組込みLinux導入/開発支援サービス 活用 ～

FUJITSU

課題

- 組込み装置の高速起動を行いたいが、様々な要件に対して導入すべきソリューションの検討が困難。導入の難易度も高い。
- ソリューションの導入だけでは十分な起動時間の改善は難しく、ソリューションに合わせたチューニングが必要。

効果

- 要件、非機能要件を考慮して、最適な高速起動ソリューションを選定、導入して、高速起動を実現。
- 性能要件の達成には開発期間を通じて、起動時間のモニタリングやチューニングを行う必要があるため、そのサポートにも対応。

適用のポイント

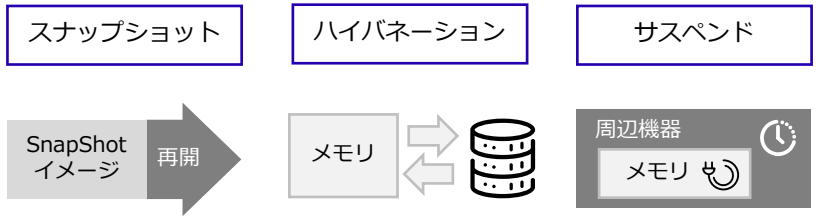
高速起動方式の提案と対応支援

- **最適な高速起動ソリューションを提案**
  起動時間以外の機能・非機能要件を考慮し、最適な高速起動方式を提案

- **経験あるチームがカスタマイズ・チューニングなどの要件達成を支援**
  高速起動ソリューションの導入だけでは起動に関する要件を充足することは難しく、ノウハウを持ったチームが導入後のカスタマイズ・チューニングなどお客様の要件達成をサポート

  支援事例：車載装置にて起動から５秒以内の画面表示を達成

要件を分析し、最適な高速起動の実現方式をご提案



起動プロセスが完了した状態のメモリをディスクに保持、それを復元して、起動完了した状態から再開する。

HDDなど、電源切ってデータが保持されるデバイスにメモリ内容を保存、復帰時にメモリに再展開する。

メモリだけ通電させて、他の周辺機器の電源を落とした省電力状態から復帰する。

© 2024 Fujitsu Limited

お問い合わせ

- 富士通のLinuxソリューションや、Linux製品についてのお問い合わせは、
  下記お問い合わせページよりご依頼ください。

Linux情報へのお問い合わせ

https://www.fujitsu.com/jp/products/software/os/linux/contact/

© 2024 Fujitsu Limited